

これまでに大腸癌に対する外科的手術を受けた患者さんへ
【過去の治療データ/検体等の調査研究への使用について】

神戸市立医療センター西市民病院 栄養管理室では「大腸癌手術患者における握力および筋特異的力を用いて定義したサルコペニアと術後合併症との関連に関する研究」という臨床研究を行っています。

この研究は、大腸癌患者さんの手術前のサルコペニア（骨格筋量の減少に加えて、握力または握力を筋肉量で補正した筋特異的力が低下した状態）と術後の合併症との関連について調べることを主な目的としています。

そのため、過去に大腸癌外科的手術を受けた患者さんの＜年齢、性別、BMI、全身状態の指標（ASA-PS）、併存疾患の指標（Charlson Comorbidity Index）、術前体重減少、術前腫瘍性腸閉塞、術前化学療法、腫瘍位置、手術方法、手術時間、術中出血量、握力、骨格筋量、術後 30 日以内の合併症（Clavien-Dindo classification）、術後在院日数、術後 30 日以内の再入院＞に関するデータを使用させていただきます。

○対象となる期間・収集期間

調査対象期間	西暦 2023 年 4 月 1 日から西暦 2025 年 4 月 30 日
データ収集期間	審査委員会承認後から西暦 2026 年 12 月 31 日

○調査研究の対象

2023 年 4 月～2025 年 4 月の間に、腹腔鏡下またはロボット支援腹腔鏡下手術により、原発性大腸癌に対する治療切除術を受けた 65 歳以上の Stage I～III の大腸癌患者さん。

この研究では、過去の診療情報を使用するため、新たな検査や費用が生じることはありません。

○個人情報の取り扱い

使用するデータは個人が特定されないよう、匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
また、研究成果は学会や科学専門誌などの発表に利用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることなく、個人情報は守られます。

○利用の範囲

神戸市立医療センター西市民病院 栄養管理室

○本研究の利益相反について

この調査研究は、神戸市立医療センター西市民病院 栄養管理室の研究費で行っており、特定の企業・団体からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

今回の研究への診療情報の使用を希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。診療情報の使用を拒否された場合でも、今後の治療において不利益を受けることはありません。

ただし、お問い合わせいただいた時点で、すでに研究結果が学会や論文等で公表されている場合などには、データを削除できないことがございます。

【問い合わせ先】

神戸市立医療センター西市民病院 栄養管理室

研究責任者：島村 康弘 / 連絡担当者：島村 康弘

TEL：078-576-5251（代）